

自己評価・外部評価 評価表

実施期間：令和5年4月5日～4月14日

アンケート配布15名
回答数14名・未回答1名

事業所名：まつりか定期巡回ステーション

| タイトル | 項目番号 | 項目 | 自己評価 | | | | | | | ケアマネージャー 外部評価コメント | 利用者 外部評価コメント |
|-------------------------------------|--|---|-------------------|---------------------------------|---------------------------------|---|---|---|-----------------|--|-----------------|
| | | | 実施状況 | | | | | コメント | | | |
| | | | でき て い る | ほ ぼ で き て い る | こ と が 多 い い る | で き て い ない | 全 く で き て い ない | | 無 回 答 | | |
| 回答数 | | | | | | | | | | | |
| I 構造評価 (Structure) 【適切な事業運営】 | | | | | | | | | | | |
| (1) 理念の明確化 | | | | | | | | | | | |
| サービスの特徴を踏まえた理念の明確化 | 1 | 当該サービスの特徴である「利用者等の在宅生活の継続」と「心身の機能の維持回復」を実現するため、事業所独自の理念を掲げている | ○ | | | | | ・事業所理念掲げている | ・利用前に説明を受けて理解した | ・大変結構な事ですねありがたい事です ・理解している ・知っています | |
| | | | | | | | | | | | |
| (2) 適切な人材の育成 | | | | | | | | | | | |
| 専門技術の向上のための取り組み | 2 | 管理者と職員は、当該サービスの特徴および事業所の理念について、その内容を十分に認識している | ○ | | | | | ・新入職員研修や年2回、事業説明にて職員へ周知している | ・利用前に説明を受けて理解した | | |
| | | | | | | | | | | | |
| | 3 | 運営者は、専門技術(アセスメント、随時対応時のオペレーターの判断能力など)の向上のため、職員を育成するための具体的な仕組みの構築や、法人内外の研修を受ける機会等を確保している | ○ | | | | | ・年間計画で進められている ・新人職員研修、法人内勉強会、事業所内勉強会、スマケア勉強会等 | | | |
| | | | | | | | | | | | |
| 4 | 管理者は、サービス提供時の職員の配置等を検討する際、職員の能力が最大限に発揮され、能力開発が促されるよう配慮している | ○ | | | | | ・個々職員の介護技術を確認しながら配置を決め、慣れるまで2名体制で教育している | ・適材適所に行えている | | | |
| | | | | | | | | | | | 5 |
| 介護職・看護職間の相互理解を深めるための機会の確保 | 5 | 介護職・看護職の間で、利用者等の特性・状況に係る相互の理解・認識の共有のための機会が、十分に確保されている | ○ | | | | ・定期的に全体ミーティングと日々情報共有ツールを利用している ・問題発生時もスムーズに連携出来ている | ・介護医療連携が図れていて助かっています ・情報共有はなされていると思う ・利用者の様態に応じて看護と介護の両面から情報共有に努めています | | | |
| | | | | | | | | | | | 5 |
| (3) 適切な組織体制の構築 | | | | | | | | | | | |
| 組織マネジメントの取り組み | 6 | 利用者等の特性に応じた柔軟なサービスを提供するため、最適且つ柔軟な人材配置(業務・シフトの工夫)を行っている | ○ | | | | ・個々職員の介護技術を確認しながら配置を決め、慣れるまで2名体制で教育している ・シフトは早朝から夜間帯まで柔軟に対応している | ・担当者からの情報共有も適確 ・可能な限り、利用者のニーズに応えられるよう業務調整を行っております | | | |
| | | | | | | | | | | | 5 |
| 介護・医療連携推進会議で得られた意見等の適切な反映 | 7 | 介護・医療連携推進会議を適時適切に開催すると共に、得られた要望、助言等(サービスの過少供給に対する指摘、改善策の提案等)を、サービスの提供等に適切に反映させている | ○ | | | ・実施できているが、法人内事業所やケアマネから要望、助言に対する改善策をとっている | ・リハビリ会議など臨機応変に対応している ・担当者会議内でご家族より要望があったり提供について利用者に合わせた内容で適切に行っている | | | | |
| | | | | | | | | | | 4 | 0 |



| タイトル | 項目番号 | 項目 | 自己評価 | | | | | ケアマネージャー 外部評価コメント | 利用者 外部評価コメント | | | | |
|--|------|--|-------------------|---------------------------------|----------------------------|---------------------------------|--------------------------------------|--|---|--|--|--|--|
| | | | 実施状況 | | | | | | | | | | |
| | | | でき て い る | ほ ほ で き て い る | こ で き て い る | と き が て い な い | 全 く で き て い な い | | | | | | |
| 回答数 | | | | | コメント | | | | | | | | |
| (4) 適切な情報提供・共有のための基盤整備 | | | | | | | | | | | | | |
| 利用者等の状況に 係る情報の随時更 新・共有のための 環境整備 | 8 | 利用者等の状況について、(個人 情報管理に配慮した上で)必要に 応じて関係者間で迅速に共有でき るよう工夫されている | ○ | | | | | <ul style="list-style-type: none"> 実施できている ・共有アプリ(スマケア、カ ナミック)を利用しているが 利用者の状況に応じて連 絡ノートを設置。急を要す る場合は電話で共有。 | <ul style="list-style-type: none"> 連絡ノートは、とても重宝 している ・共有アプリ(スマケア)を活 用し、利用者状況など情 報共有を行えているPWで 情報管理も出来ている ・スマケアを通して共有で きているまた、緊急時には 電話連絡で対応している ・利用者の状況に応じた対 応が出来ていると思います ・共有できている | | | | |
| | | | 8 | 0 | 0 | 0 | 7 | | | | | | |
| (5) 安全管理の徹底 | | | | | | | | | | | | | |
| 職員の安全管理 | 9 | サービス提供に係る職員の安全確 保や災害時の緊急体制の構築等 のため、事業所においてその具体 的な対策が講じられている(交通安全 、夜間訪問時の防犯対策、災害 時対応等) | ○ | | | | | <ul style="list-style-type: none"> 実施できている ・交通安全、災害対策など 勉強会開催している。 ・夜間訪問時の防犯対策 について、話し合いでい るが対策が不十分のため 対策を徹底する | <ul style="list-style-type: none"> 問題ない | | | | |
| | | | 6 | 0 | 0 | 0 | 9 | | | | | | |
| 利用者等に係る安 全管理 | 10 | 事業所において、利用者等に係る 個人情報の適切な取り扱いと保護 についての具体的な工夫が講じら れているとともに、管理者や職員に おいて共有されている | ○ | | | | | <ul style="list-style-type: none"> 実施できている ・個人情報保護に関する 勉強会や個々職員と書面 契約を設ける等 ・利用者の声から対応が 不十分であることを知つ た。、令和4年5月に職員 へ勉強会を開催予定 | <ul style="list-style-type: none"> 問題ない | | | | |
| | | | 8 | 1 | 0 | 0 | 6 | | | | | | |
| II 過程評価 (Process) | | | | | | | | | | | | | |
| 1. 利用者等の特性・変化に応じた専門的なサービス提供 | | | | | | | | | | | | | |
| (1) 利用者等の状況把握及びアセスメントに基づく計画の作成 | | | | | | | | | | | | | |
| 利用者等の24時 間の暮らし全体に 着目した、介護・看 護両面からのアセ スメントの実施 | 11 | 利用者等の一日の生活リズムに着 目した、アセスメントが提案されてい る | ○ | | | | | <ul style="list-style-type: none"> 実施できている ・24時間の暮らし全体に わたるアセスメントを行い、 把握・情報共有している | <ul style="list-style-type: none"> ケアマネとして非常に助 かっている ・独居の方など、聞き取り だけでは難しいところも日 頃のケアの中で情報収集 されていると思う | | | | |
| | | | 10 | 1 | 0 | 0 | 4 | | | | | | |
| | 12 | 介護・看護の両面からのアセスメン トが適切に実施され、両者の共有、 つき合わせ等が行われている | ○ | | | | | <ul style="list-style-type: none"> 毎月、必要時に実施 ・アセスメントを共有し、訪 問回数の調整等スムーズ に実施出来ている | <ul style="list-style-type: none"> 他事業所間との連携も非 常にいい ・介護・看護で話し合いを し、その報告を頂いている ので共有されていると思う ・介護と看護の連携がなさ れ協力しながら支援されて いると思います | | | | |
| | | | 11 | 0 | 0 | 0 | 4 | | | | | | |

| タイトル | 項目番号 | 項目 | 自己評価 | | | | | コメント | ケアマネージャー 外部評価コメント | 利用者 外部評価コメント | | | |
|--|------|--|-------------------|---------------------------------|---------------------------------|----------------------------------|-------------|---|--|---|--|--|--|
| | | | 実施状況 | | | | | | | | | | |
| | | | でき て い る | ほ ど で き て い る | こ と で き て い る | 全 く で き て い ない | 無 回 答 | | | | | | |
| 回答数 | | | | | | | | | | | | | |
| 利用者の心身の機能の維持回復や在宅生活の継続に軸足を置いた「未来志向型」の計画の作成 | 13 | 利用者の心身機能の維持回復に軸足を置いた計画の作成が志向されている | | ○ | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・看護、リハビリ、介護で共同計画している | <ul style="list-style-type: none"> ・本人の意向を含めバランスの良い計画と考えます | <ul style="list-style-type: none"> ・はい ・思います | | | |
| | | | | | 9 | 0 | 0 | 0 | 6 | | | | |
| | 14 | 重度化しても医療依存度を高め過ぎないよう、利用者の今後の変化を予測し、先を見越した適切なリスク管理を実現するための、「未来志向型」の計画の作成が志向されている | | ○ | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・皮膚の状態を細部まで観察し、早期に対応出来ている ・法人内の朝のミーティングで医師(主治医)から適切な指示、指導、助言をいただき、ケアマネとも連携しながら計画に反映している | <ul style="list-style-type: none"> ・本人の意向を含めバランスの良い計画と考えます | | | | |
| | | | | | 4 | 0 | 0 | 0 | 11 | | | | |
| (2) 利用者等の状況変化への柔軟な対応と計画の見直し | | | | | | | | | | | | | |
| 計画上のサービス提供日時に限定されない、必要に応じた柔軟な定期巡回サービスの提供 | 15 | 計画上のサービス提供日時以外であっても、利用者等の状況に変化が生じた場合は、必要に応じて新たに定期巡回・随時対応サービスの提供日時を設定するなど、柔軟な運営に努めている | | ○ | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・早めに対応し、看護との連携もスムーズにできている ・利用者の状態、状況に応じて介護、看護連携して訪問回数を増やしたり時間を調整したり対応している | <ul style="list-style-type: none"> ・臨機応変に対応している ・状況変化に合わせて訪問対応してもらっている | <ul style="list-style-type: none"> ・2回くらい使っています ・知っています ・できている | | | |
| | | | | | 12 | 0 | 0 | 0 | 3 | | | | |
| 継続したモニタリングを通じた利用者等の状況変化の早期把握と、計画への適宜反映 | 16 | サービス提供を通じた、継続的なモニタリングによる、利用者等の状況変化の早期把握と、計画への適宜反映が行われている | | ○ | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・ケアマネへも相談しながら、計画を適宜反映している | <ul style="list-style-type: none"> ・待合はすぐに連絡あり対応は早い ・適宜状況を報告頂き適切な支援内容で提案頂いている ・行われています ・継続的にモニタリングされ、必要に対応した支援計画が実施されていると思います | <ul style="list-style-type: none"> ・はい ・考えてやってもらっていますね | | | |
| | | | | | 10 | 0 | 0 | 0 | 5 | | | | |
| (3) 介護職・看護職の協働による一体的なサービスの提供 | | | | | | | | | | | | | |
| 介護職と看護職の相互の専門性を生かした柔軟なサービスの提供 | 17 | より効率的・効果的なサービス提供を実現するため、介護職・看護職のそれぞれの専門性を活かした役割分担が行われている | | ○ | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・実施できている ・毎週のディスカッションで共有し、修正出来ている | <ul style="list-style-type: none"> ・一人一人がプロ意識を持ち誇りを持って支援している ・介護、看護、リハ職それぞれ専門分野で役割分担しサービス提供している ・行われていると思う | | | | |
| | | | | | 6 | 0 | 0 | 0 | 9 | | | | |
| 看護職によるサービス提供に関する指導、助言 | 18 | 看護職から介護職に対し、疾病予防・病状の予後予測・心身の機能の維持回復などの観点から、指導、助言が行われている | | ○ | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・適宜、電話やメールなど共有ツールを通して随時、助言、指導等の情報を受けている。また週1日看護介護リーダーミーティングを開催している ・情報共有で利用者さんのメンタルサポート等も共有出来ている | <ul style="list-style-type: none"> ・医療連携もスムーズです ・病状変化、異変時にも早期対応している ・記録(スマケア)から、助言など看護・介護で連携を取っている事が分かります ・看護職の専門的なアドバイスがなされていると思います | | | | |
| | | | | | 6 | 0 | 0 | 0 | 9 | | | | |

| タイトル | 項目番号 | 項目 | 自己評価 | | | | | ケアマネージャー 外部評価コメント | 利用者 外部評価コメント | | |
|---|------|--|-------------------|---------------------------------|---------------------------------------|----------------------------------|-----|---|---|---|--|
| | | | 実施状況 | | | | | | | | |
| | | | でき て い る | ほ ぼ で き て い る | こ と が て 多い い な い | 全 く で き て い ない | 無回答 | | | | |
| 回答数 | | | | | | | | | | | |
| 利用者等に対する当該サービスの趣旨及び特徴等についての十分な情報提供 | 19 | サービスの開始前に、利用者等に本サービスが「利用者等の在宅生活の継続」「心身の機能の維持回復」を実現するためのサービスであり、訪問サービスは、その趣旨に沿って行われるアセスメントに基づき提供されることについて、十分な情報提供・説明が行われている | | | ○ | | | <ul style="list-style-type: none"> ・事前訪問や契約時等実施はしている ・利用者の声から説明不足であることがわかった | <ul style="list-style-type: none"> ・問題ない ・ご家族、ケアマネ向けにサービス前にしっかりと利用について説明があり、文書を用いながら(資料)分かりやすく丁寧です ・行かれています | <ul style="list-style-type: none"> ・もう少し話をして貰えるとありがたいです ・されたと思思います古い話なので覚えていない | |
| 利用者等との目標及び計画の共有と、適時適切な情報の提供 | 20 | 作成した計画の目標及びその内容について、利用者等に十分な説明を行うなど、共通の認識を得るために努力がされている | | ○ | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・実施できている ・説明の時間をしっかり設けている | <ul style="list-style-type: none"> ・問題ない ・利用者本人、家族への説明など丁寧に行っていると思う ・努力されている | <ul style="list-style-type: none"> ・積極的に話してもらえるとありがたいですね ・来たら細かい所も話しているやっていると思います | |
| | 21 | 利用者の状況の変化や、それに伴うサービス提供の変化等について、家族等への適時・適切な報告・相談等が行われている | ○ | | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・実施できている | <ul style="list-style-type: none"> ・問題ない ・サービス提供時や電話、メール等ツールを活用し報告相談出来ている | <ul style="list-style-type: none"> ・分かりません ・息子と連絡を取りあっているみたいです | |
| | | | 11 | 0 | 0 | 0 | 4 | | | | |
| 2. 多職種連携に基づいた包括的・継続的マネジメント | | | | | | | | | | | |
| (1) 共同ケアマネジメントの実践 | | | | | | | | | | | |
| 利用者等の状況の変化についての、ケアマネジャーとの適切な情報共有及びケアプランへの積極的な提案 | 22 | ケアマネジャーとの間で、利用者へのサービス提供状況、心身の機能の変化、周辺環境の変化等に係る情報が共有され、サービスの提供日時等が共同で決められている | ○ | | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・実施できている | <ul style="list-style-type: none"> ・情報共有は適確スマーズ ・共有アプリ(スマケア)にて情報共有出来、適宜報告もあり ・利用者様の状況の変化などあれば、その都度連絡頂き情報共有出来ています ・サービスの提供時間・回数を決めるのがいつも難しいと考える ・ケアマネと相談して情報共有されている | | |
| | | | 7 | 0 | 0 | 0 | 8 | | | | |
| | 23 | 計画の目標達成のために、必要に応じて、ケアプランへの積極的な提案(地域内のフォーマル・インフォーマルサービスの活用等を含む)が行われている | ○ | | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・実施できている ・訪問美容(散髪)や通所サービスの提案 | <ul style="list-style-type: none"> ・より良い方向性の提案があると思う ・情報提供を頂きケアプラン作成の参考にさせて頂いている | | |
| | | | 5 | 0 | 0 | 0 | 10 | | | | |
| 定期的なアセスメント結果や目標の達成状況等に関する、多職種への積極的な情報提供 | 24 | サービス担当者会議等の場を通じて、利用者等の状況や計画目標の達成状況について、多職種への情報提供が行われている | ○ | | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・実施できている ・毎回参加している | <ul style="list-style-type: none"> ・目標の共有は職員の誰もが理解していて素晴らしい ・担当者会議にて各事業所との連携及び情報共有出来ている ・定期的に報告書を頂いています ・他事業所(通所系)との情報共有は相互に実施されている ・多職種への情報提供が行われています | | |
| | | | 6 | 0 | 0 | 0 | 9 | | | | |

| タイトル | 項目番号 | 項目 | 自己評価 | | | | | ケアマネージャー 外部評価コメント | 利用者 外部評価コメント | | |
|--|------|---|-----------------------|-----------------------|---------|-----------------------|--|---|-------------------------------|--|--|
| | | | 実施状況 | | | | コメント | | | | |
| | | | できている | ほとんどができない | できっていない | 全くできない | | | | | |
| (2) 多職種連携を通じた包括的・継続的マネジメントへの貢献 | | | | | 回答数 | | | | | | |
| 利用者の在宅生活の継続に必要となる、利用者等に対する包括的なサポートについての、多職種による検討 | 25 | 利用者の在宅生活の継続に必要となる、包括的なサポート(保険外サービス、インフォーマルケア等の活用を含む)について、必要に応じて多職種による検討が行われている(※任意評価項目) | <input type="radio"/> | | | | ・毎回参加 ・インフォーマルを把握できていないため、ケアマネ等へ助言を求めている | ・ケース会議等臨機応変に対応している | | | |
| | 26 | | 2 | 0 | 0 | 0 | 13 | ・情報共有ツールやメールを利用している また、医療法人内の朝の申し送りにて医師、看護師、介護、ケアマネ、事務職で情報共有している 退院前カンファレンスにも積極的に参加している | ・問題ない ・多職種との連携が図られていると思います | | |
| 多職種による効果的な役割分担及び連携に係る検討と、必要に応じた関係者等への積極的な提案 | 27 | 地域における利用者の在宅生活の継続に必要となる、包括的なサポート体制を構築するため、多職種による効果的な役割分担や連携方策等について検討し、共有がされている(※任意評価項目) | <input type="radio"/> | | | | ・必要に応じて関係者との連携しているが提案を受けことが多い ・利用者それぞれの地域包括支援センターに相談できている | ・他職種連携は慣れていてとてもスムーズ | | | |
| | | | 1 | 0 | 0 | 0 | 14 | | | | |
| 3. 誰でも安心して暮らせるまちづくりへの参画 | | | | | | | | | | | |
| (1) 地域への積極的な情報発信及び提案 | | | | | | | | | | | |
| 介護・医療連携推進会議の記録や、サービスの概要及び効果等の、地域に向けた積極的な情報の発信 | 28 | 介護・医療連携推進会議の記録について、誰でも見ることのできるような方法での情報発信が、迅速に行われている | | | | <input type="radio"/> | ・できていない 今後、ホームページ等活用して情報発信を行う。 | ・情報共有は試行錯誤されていて常に新しい情報がくる | | | |
| | 29 | | 1 | 0 | 0 | 0 | 14 | | | | |
| 行政の地域包括ケアシステム構築に係る方針や計画の理解 | 30 | 行政が介護保険事業計画等で掲げている、地域包括ケアシステムの構築方針や計画の内容等について十分に理解している | | <input type="radio"/> | | | ・HPを活用しているが、内容が不十分のため、改善が必要 ・良いサービスをしているが地域への広報不足を感じる | ・問題ない | | | |
| | | | 2 | 1 | 0 | 0 | 12 | | | | |
| サービス提供における、地域への展開 | 31 | サービスの提供エリアについて、特定の建物等に限定せず、地域へ広く展開していくことが志向されている | <input type="radio"/> | | | | ・在宅利用者のみ ・特定の建物等への介入(サービス提供)はなし | | | | |
| | | | 2 | 0 | 0 | 0 | 13 | | | | |

| タイトル | 項目番号 | 項目 | 自己評価 | | | | | ケアマネージャー 外部評価コメント | 利用者 外部評価コメント | | |
|---|------|---|-------|---------|--------|--------|--|---|--|--|--|
| | | | 実施状況 | | | | コメント | | | | |
| | | | できている | ほぼできている | こどきが多い | 全くできない | | | | | |
| 回答数 | | | | | | | | | | | |
| 安心して暮らせるまちづくりに向けた、積極的な課題提起・改善策の提案等 | 32 | 当該サービスの提供等を通じて得た情報や知見、多様な関係者とのネットワーク等を活用し、介護・看護の観点から、まちづくりに係る問題認識を広い関係者間で共有し、必要に応じて具体的な課題提起・改善策の提案等(保険外サービスやインフォーマルサービスの開発・活用等)が行われている(※任意評価項目) | | | | ○ | ・関係職種での連携をしているが、まちづくりに係る取り組みは今後の課題 ・法人では地域見守り隊や地域会議に参加している。 今後、地域住民との交流の機会を計画していく 4月18日に金城町自治会長と面談済 | ・個別検討、課題抽出、共有、提起までの一連がとてもスムーズでマクロ視点を皆さんのが共有している (那覇市、包括) 医療保険、介護保険利用していない方等、地域で困っている人を把握したら、包括支援センターへ情報発信ください | | | |
| III 結果評価(Outcome) | | | 2 | 0 | 0 | 0 | 2 | | | | |
| サービス導入後の利用者の変化 | 33 | サービスの導入により、利用者ごとの計画目標の達成が図られている | | ○ | | | ・実施できている ・今後も、目標設定について利用者から納得を得られるように説明、対応していく | ・とても良い変化があると思います ・定期訪問にて心身の状態把握、必要な支援をして頂き在宅生活が保たれている。ごまめな報告、ケアでとても助かっているところ家族からの満足度も高いです ・利用者様に応じたサービスを提供して、目標達成に取り組んでいる ・在宅での環境調整ができるADLの向上がみられた | ・はい ・思っていません自分で食事の準備、掃除、洗濯が出来るようになってない。目標が高い | | |
| 在宅生活の継続に対する安心感 | 34 | サービスの導入により、利用者等において、在宅生活の継続に対する安心感が得られている | ○ | | | | ・実施できている ・随時訪問等で安心感が高まると思う | ・利用者さんがいつも「ありがたい」と言っています ・必要な時に連絡相談出来ている。医療との連携も密で安心感があります ・施設退所の方など、とてもきめ細かい調整をして頂いた ・サービスを利用することで本人・家族の安心度が増していると思います | ・大変結構な事かなと思います。ここを利用して良かったなと感じています ・助かっています ・とても安心しています ・とても安心している ・はい。得られています | | |
| 全体 那覇市保険者より | | | | | | | | | | | |
| アンケートにおいて利用者・利用者家族の無回答(項目)が多くった。 次回、アンケートの回答いただく際は無回答がないように、専門用語を使わず、分かりやすい質問の心がけ、意見や評価を得るように工夫してください。 事業所評価から課題抽出し、今後改善が取り組まれると思いますが、分からぬ事、不明な点があれば、那覇市(担当)にご連絡ください。 | | | | | | | | | | | |